

# 森の公園くらぶ通信 ④ 2017. 9. 26

## 【テーマ】

### シャボン玉あそびについて



みんな大好きなシャボン玉♥1歳前後の子はこれからデビューですね。シャボン玉には『吹いて』みる楽しみ方と、ふわふわ飛んでいく様子を『観察する』楽しみ方があります。

まだストローで吹くことができない小さいお子さんでも、おうちの人か吹いたシャボン玉を見て、驚いたり、手を伸ばしたり、触ってみたり、追いかけてたり…お子さんのリアクションが楽しい遊びでもあります。

そんな観察の時を経て…こどもたちは今度は「自分で」シャボン玉を飛ばしてみたい、というアクションを起こします。

大人の使っているストローを欲しいと訴えたり、口でふーっと吹く真似をしたり。吹くことができて、うまくシャボン玉を飛ばすには今度は強さの調整が必要です。そーっと吹いて大きなものを作るのか、息を長く吹いてたくさん作るのか… 欲張ってしまうと力が入り、飛んでいく前に割れてしまいますよね。

やってもらう → やりたいと思う → やってみる → できるようになる

(見る)

このプロセスを気軽に親子で楽しむことができるのがシャボン玉あそびです。工夫次第でおもしろいものが出来たり、思うような大きさにしたりすることもできます。一見、シンプルな遊びですが実はたくさんの要素がつまっている遊びではないかとも思います。

繰り返しやっても面白く、またいくつになってもたまにやりたくなる、とても魅力のあるシャボン玉。光の加減でキラキラと輝き、風の加減で予測しない方向に飛んで行ったり…好奇心・想像力、いろんなものが刺激されますが、やっぱり大事なのは共に楽しむこと！

こどものためにこれをやってあげなきゃ、と思うことはありません。シャボン玉が出てくる絵本を遊ぶ前後に見てみたり、いつもとは違った場所で遊んでみたり、ストロー以外のものでもシャボン玉を作ってみたり…と大人も一緒に気軽に楽しめるような工夫でぜひ遊びを広げてみてくださいね。



朝晩が昼間とちがって冷えるようになりましたね。

涼しくなって心地良さも感じますが、寒暖差が激しい季節の変わり目は体調を崩しがちです。寒い季節に向かうこれからですが、お子さんと毎日元気に遊べるようにママの体調管理にもお気を付けください☆

次回のテーマは

『寒い時期の外あそび』

についてです。

★お楽しみに★

